

CMSI Seminar オーガナイザー  
加藤 大 (薬学系研究科 GCOE 支援)

去る2011年9月9日（金）、薬学部西講義室にてCMSI-GCOEセミナーが学内・外の参加者を集めて開催されました。本セミナーは2008年7月より実施されているグローバルCOEプログラム「学融合に基づく医療システムイノベーション（CMSI）」（拠点リーダー：片岡一則教授）の一環として企画、開催されています。

今回のセミナーでは、Stanford大学化学科よりRichard N. Zare教授をお招きし、“Laser-Induced Fluorescence: A Personal Account”という演題でお話いただきました。

講演では、先生のこれまでの研究概要を紹介して下さいました。まず幼少時代に自然に対して抱いた疑問の紹介に始まり、先生が優れた業績を残されているレーザー分光の研究を始めるきっかけの紹介、さらに最新の成果までを次々に紹介して下さいました。また講演の途中では、レーザー光を目視する実演を行いました。先生が、スタンフォード大学で普段講義を行う際には、実演をしばしば取り入れていると伺っており、その一部を体験することができ、多くの参加者にとって、非常に有効な機会であったと確信しております。

